

あなたの暮らしのそばに

広報 みはら

音楽に合わせてお母さんも笑顔でダンス。親子で一緒に体を動かして、子育て中の心と体のコリをほぐしました(6/15 親子ストレッチ 児童館)

特集

ささえ^{あい}愛 たすけ^あ逢う みはらの子育て

特集 ささえ^{あい}愛 たすけ^あ逢う みはらの子育て… 2

- 市政フラッシュ …………… 11
- 7月10日(日)は参議院議員通常選挙の投票日です …… 13
- 三原シティカレッジ …………… 14
- イベント情報 …………… 19

7

平成28(2016)年
第136号

感動の誕生は、不安だらけの子育ての始まり

分娩室に響く大きな産声。「元気に生まれたよ」という力強い泣き声を合図に、お母さんは妊娠中の緊張や出産の大変さから解き放たれ、心から安堵します。そして、生まれたばかりのわが子をしっかりと抱き、私がこの子を守り、育てていくんだという決意を胸に、母としての第一歩を踏み出します。

しかし、病院を退院し、医師も看護士もいない自宅に戻った途端、大きな壁に突き当たります。

いまにも壊れそうな小さな赤ちゃん。夜泣き、授乳、抱っここの仕方。これまでの生活では想像もなかったようなことが次々と起こり、新米お母さんは不安でいっぱいになるはずです。

育児書やインターネットで調べてみても、その通りにはいきません。逆に氾濫する情報に不安は倍増。初めての出来事にどう対応して良いか分からず、「これからどうすればいいの?」と途方に暮れてしまいます。

自然に親になれた昔 悩める現代の子育て世代

ほんの少し前、日本では一つ屋根の下で祖父母、親、子どもが一緒に暮らす時代がありました。子どもが7、8人いることも当たり前で、兄や姉が親

代わりになって幼い弟と妹の世話をしました。

そして、両隣りも大家族。赤ちゃんが産まれれば手伝いや子守りに行き、近所では年長の子が年少の子の面倒を見ながら一緒に遊びました。

そうした暮らしの中で、子育ての知恵や心構えが親から子へ、子から孫へと自然と伝わっていったのです。

いま、親になる世代が生まれ育った家庭の多くは、親と子どもだけの核家族です。兄妹も少なければ、隣近所との交流もなかったかもしれませぬ。そんな若い親にとって、わが子との出会いはまさに未知との遭遇です。

子育てに

疲れ切ってしまうお母さん

生まれたばかりの子どもと過ごすお母さんは、いつときも子どもから目を離すこともできず、自由な時間もなく、ひたすら子どもと向き合う時間が過ぎていきます。昼も夜もなく、疲れていても眠たくても、授乳におむつ替え、夜泣きと、子どもは待ってくれません。無事に乳児期を過ぎてても、家事に子育て、仕事を持っていけばさらに、お母さんは忙しくなります。自我が芽生え、意思表示を始めた子どもが「もったかまってほしい」と訴えても、時間がなからそうもいきませぬ。

心に余裕のない状態の中で募ってい

特集

ささえ愛^{あい}

たすけ逢^あう

みはらの子育て

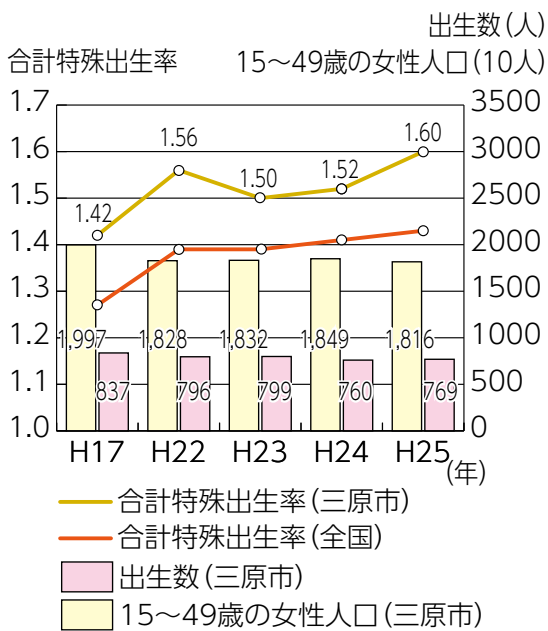


合計特殊出生率は全国より高水準にあるも、出生数は減少傾向

市の合計特殊出生率は全国と同様の傾向で推移しており、平成17年を底に近年は上昇傾向にあります。

一方、出生数は合計特殊出生率が上昇しているのにも関わらず、減少しています。これは15～49歳の女性人口が減少していることが主な要因と考えられます。

市の合計特殊出生率と出生数・15～49歳の女性人口の推移

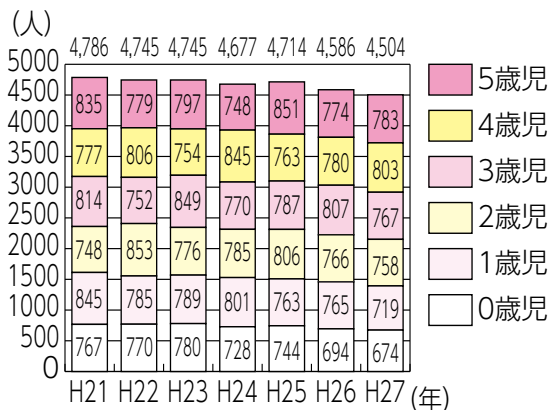


※「人口動態保健所・市区町村別統計」厚生労働省より。

小学校入学前の子どもは年々減少

市の0～5歳児の人口は平成21年以降、減少傾向にあります。平成27年は4,504人で、5年前(平成22年)と比べて241人減っています。

市の0～5歳児人口の推移



※各年12月31日現在。住民基本台帳データ。

くイライラや罪悪感。大きな声を出し、つい子どもに当たってしまうこともあるかもしれません。テレビや新聞で伝えられる虐待や行き過ぎたしつけのニュースを聞いて、他人事のように思えないお母さんもあるかもしれません。

支え合い、助け合う
みはらの子育て

市では妊娠期から産前・産後、乳幼児期と、子育ての各段階に合わせた多くの事業を実施し、子育て世代をサポートしています。

育児に不安を覚え、悩みを一人で抱え込んでいる若いお母さんに、やさしく救いの手を差し伸べる先輩お母さんがいます。

少しの間だけでもと、親に代わって子どもを見守り、子育て世代を応援する人たちがいます。職場や通勤に便利な場所に保育施設をつくり、仕事と育児の両立をめざす人をサポートする事業も始まっています。

未来を担う子どもは社会の宝。言葉にするのは簡単ですが、三原市にはそんな宝を心から愛おしく思い、子育て世代を応援しているたくさんの方がいます。

だから、「ささえ愛、たすけ逢う、みはらの子育て」。

そこには、子育てを通じて、たくさんの方がめぐり会い、大きな愛情でしっかりと支え合う、そんな姿があります。

みはらには子育てを通じて人々が出会い、大きな愛情でしっかりと支え合う、そんな姿があります

子どもがのびのびと育ち、子育てが楽しいことを実感できるまちへ

子育て世代包括支援センター すくすくがオープン

城町一丁目2番1号 サンシープラザ3階
☎0848・67・6217

初めての妊娠。うれしいけど、「変わっていく自分の体のケアはどうすればいいの?」「お腹の赤ちゃんは元気かな?」「母乳育児のためにどんな準備がいるの?」など、妊娠期の女性にはさまざまな不安がいつぱいです。そして、待望の赤ちゃんの誕生。だけど、「夜泣きがひどくて...」「どうしたらもっと食べられるの?」「成長や発達は順調かしら?」など、新米お母さんにも心配事がたくさんあります。一生懸命やっても思うようにならないことばかりで、ストレスが溜まってしまいかもかもしれません。

そんなときは一人で抱え込まず、まず相談してみてください。子育て世代包括支援センターすくすくでは、妊娠期から子育て期まで、子育て世代の身近な相談窓口として、子どもを産み育てることを楽しいと実感できるようお手伝いします。

すくすくには、保健師、助産師、保育士、家庭児童相談員などの専門職などが常駐し、お母さんや子どもの健康、子育ての悩みなど、さまざまな相談に対応します。

妊娠したかも?だけど身近に相談できる人がいなくて...

赤ちゃんの夜泣きがひどくて、寝不足です。子育てがしんどくなってきました。

子どもが言う事を聞かず、すぐイライラして当たってしまいます。

子育て世代包括支援センター

すくすく

産前・産後、子育て期までしっかりサポートします!



産後

子育て期

センターすくすく

・若年妊婦の支援
・母乳ケア ・母乳相談
情報提供

地域子育て支援
センターでの
支援事業

各保健福祉センター

・乳幼児健診 ・予防接種 ・発達相談
相談 ・児童虐待相談 など



産後セルフケア教室に参加した
かわのすがみ
川野真美さん・永桜くん(2カ月)

「子育てしながらでも簡単にできるケアの方法を教えてもらえて助かりました。参加していたママからも育児の事を聞いてよかったです」

母乳相談

妊娠期、産後のおっぱい相談を行なっています。妊娠期は母乳育児に向けてのおっぱいケア、出産後は母乳トラブルを軽減するためのケアをお話し、自分でできるマッサージの方法などを教えます。

とき 月2回(金曜日)

ところ サン・シープラザ3階

申し込み 子育て世代包括支援センターすくすく(☎0848・67・6217)

産前・産後 セルフケア教室

産前・産後は母乳や骨盤など母体のトラブルが起こりやすい時期です。教室では妊娠期、産後の乳房や骨盤のケア方法をお話します。

とき 3カ月に1回

ところ サン・シープラザ4階

申し込み 子育て世代包括支援センターすくすく(☎0848・67・6217)

子育て・子どもの虐待に関する相談

「もしかして、これって虐待なの?」と悩んでいませんか? 不安やストレスをきっかけに虐待をしてしまう、それは決して特別なことではありません。同じように悩んでいる人はたくさんいます。1人で抱え込まず、相談してください。

また、身の回りに虐待を受けたと思われる子ども、虐待を疑われる家庭を見つけたときはご連絡ください。

専用電話 ☎0848・67・6088 (24時間対応)

不妊検査の費用を補助します

対象 今年4月以降にともに不妊治療を始め、次の両方に該当する夫婦

- ・申請日に市内に住居登録している
- ・検査時に妻の年齢が35歳以上、40歳未満
- ※35歳未満を対象とした補助事業は広島県が実施しています。

助成額 自己負担額の2分の1(上限5万円)

助成回数 1夫婦につき1回

申請方法 持参または郵送で申込書(保健福祉課、市ホームページに用意)に必要な書類を添え、保健福祉課へ

※申請には検査の領収書(写し)が必要です。廃棄せずに保管しておいてください。※必要書類など詳しくは問い合わせるか、市ホームページで確認してください。

申請期限 検査終了の翌日から2カ月以内

☎保健福祉課(〒723-0014城町一丁目2番1号☎0848・67・6061)

産前セルフケア教室に参加した



(左から)由里真理さん(妊娠8カ月)、平木 恵里香さん(妊娠8カ月)

「妊娠中の体のケアや正しい食事のとり方など、専門的なアドバイスが聞けて安心できました」(由里さん)

「初めての妊娠なので出産や育児の事で不安がいっぱいです。気軽に相談できる雰囲気がいいですね」(平木さん)

おっぱいが出にくくて、赤ちゃんの飲む量が足りているか心配。お風呂もうまく入れてあげられないし...

三原市に引っ越してきたばかりで、周りに知り合いがいません。どこに行けばママ友ができますか?

そろそろ仕事に復帰したいな。子どもを保育園に預けたいのだけど...

初めての妊娠・出産。自分の体やお腹の赤ちゃん、分娩の事などがとても不安です。

私たちが妊娠期から



妊娠前

妊娠期

出産

不妊検査費補助事業

こころとからだの相談

子育て世代包括支援セ

- ・妊産婦の把握と支援プランの作成
- ・産後対応
- ・産後早期訪問
- ・育児指導
- ・子育て支援サービスの

サン・シープラ

- ・妊娠届
- ・妊婦健診
- ・乳幼児全戸訪問
- ・家庭児童相談
- ・祖父母のための育児

大丈夫。いつも気にかけているから。

母子保健推進委員、通称「母推さん」は、現役の子育て世代をサポートする心強い先輩お母さんたちです。乳幼児のいる家庭を訪問し、育児支援や市との連絡役として活動するほか、乳幼児健診などの母子保健事業に協力しています。三原市では現在、60人の母推さんがお母さんと子どもたちのために活動しています。

親しみと尊敬を込めて

「母推さん」

皆さんは、小さな子どもが参加する市の行事などで、お揃いのかわいいエプロンに身を包み、ニコニコの笑顔で子どもの世話をしている女性たちの姿を見たことはありませんか。

彼女たちは三原市の「母子保健推進委員」。ちょっと難しい肩書きですが、お母さんや小さな子どもたちを見守る心強いサポーターです。親しみと尊敬をもって「母推さん」の愛称で呼ばれています。

母推さんの仕事は、市が行なう母子保健についての研修を受け、お母さんが楽しく子育てし、子どもが健やかに成長できるように、さまざまな手助けをすることです。

家庭訪問とふれあい教室
でしっかりサポート

活動の柱になっているのが訪問活動です。それぞれの母推さんは担当地区の乳幼児がいる家



倉田裕美さん
・ 紬優音ちゃん(1歳)

「子どもの人見知りが気になり始めた頃から、ベビーサロンに参加しています。母推さんに悩みを相談できたり、先輩ママから体験談を聞けたりして助かっています。ちょっとした息抜きになるのもよいですね」



村上奈緒美さん・賢さん
剛琉くん(3歳)・由奈ちゃん(5カ月)

「母推さんとは長男のときからの付き合いで、もうすっかり顔見知りです。子育てで困った事は何でも相談して、いつも頼りにさせてもらっています。食事に不安があるので、離乳食の作り方なども教えてもらっています」

母子保健福祉課
☎0848・676061

一人で悩まないで 私たちに頼って もらえれば

母子保健推進委員

なはら すまこ
菜原 須磨子さん



「最近、日中1人で子育てをするというお母さんが多いです。それで、赤ちゃんのことで不安になったり、悩みがあっても相談する相手がいなかったり。外に出掛ける回数も減るので、お母さんは孤立しがちです。

家庭訪問は最初、お互いに緊張しますが、そこは同じ母親ですから、お母さんの不安や悩みも共感でき、すぐ親戚のおばちゃんのようになれますよ。子育ての先輩としてのアドバイスや研修で習った情報などを伝えています。

催しでは、お母さんと赤ちゃんのスキンシップだけでなく、お母さん同士が交流できる時間も設けています。私たちが赤ちゃんの面倒を見るので、ほんの10分間でも子育てから解放されて、息抜きをしてもらえればと思います。

お母さんが笑顔になると、赤ちゃんも自然と笑顔になります。一人で悩まないで、私たち母推を頼ってもらえれば子育てはもっと楽しくなりますよ」

庭を、母子保健だよりや乳幼児健診の案内などを持って訪問しています。その時、お母さんから育児や子どものようすなどを聞き、心配事や悩みがあれば相談に乗っています。

また、ベビーサロン(三原)、ひつつきもつつき(本郷)、ぴよぴよクラブ(久井)、ももちゃんくらぶ(大和)と、地区ごとにふれあい遊びなどの催しを開いています。単に子育ての場というだけでなく、赤ちゃんと家にもりがちになってしまうお母さんが出掛けられ、交流できる場

をつくっています。

頼れる子育ての先輩

母推さんの多くは、自分も子どもを持つ先輩お母さんです。自分の経験を生かすだけでなく、母子保健や子育て事情などに関

する研修を受け、同じお母さんとして若い世代にしっかりと寄り添うことができるよう努力しています。

母推さんはお母さんが安心して子育てをし、子どもが健やかに成長できるように、子育て世代をやさしく見守り支える縁の下の力持ちです。



▲お母さんも聞きながら読み語りの仕方を学びます



まついあかね
松井 暁子さん・利彦さん
しゆんや
駿也くん(3歳)・亮介くん(3歳)



まるやま くみこ
丸山 久美子さん・愛来ちゃん(4歳)・
まなと
愛叶くん(2歳)6カ月・聡愛くん(5
カ月)

「双子の世話で外出する機会が減っていたところに、母推さんが行事の案内を届けてくれました。参加してみると、子どもが楽しめるだけでなく、私も子育て中のお母さん同士で友達になることができました。定期的に訪問して気に掛けてもらえるのも有り難いです」

「ひつつきもつつきに参加しています。子どもとの音楽遊びや、お母さん向けの絵本の読み語りの練習、栄養指導もあって、いつも子育てに役立つ情報をいただいて帰ります。お母さん同士の交流もあり、私も子どもと一緒に楽しく過ごさせてもらっています」

お母さんを見守り、支え、癒す人たちがいます

核家族世帯が増加し、子育てを助けてもらえないお母さんや、悩みや不安を一人で抱え込んでいるお母さんが増えています。地域や周りの人が温かく見守り、ともに育てていくという思いを持つことができれば、お母さんはもっと安心して子育てできるはずです。

ファミリー・サポート・センター

「少しでも子どもを預かってもらえたら」「仕事で保育所の送り迎えができない」など、「こんな時、誰かの助けがあれば…」というお母さんの強い味方がファミリー・サポート・センターです。

提供会員の皆さんが、一時預かりや保育所の送迎などを引き受け、子育てと仕事や家事を両立したいお母さんをサポートし、応援します。利用にはセンターへの登録が必要です。

児童館

「子どもと楽しく遊びたい」「同じくらしい子どもを育てるママ友がほしい」と思ったことはありませんか。児童館では、親子ストレッチや音楽遊びなど、お母さんと子どものふれ合いを大切にしたい教室を開催しています。

お母さんが子育てから少し離れて息抜きしたり、子育ての情報を交換したりできるような場も設けています。イベント開催時以外にも、遊びや学びの場を提供しています。



提供会員
いしかわかつひこ
石川勝彦さん
さちこ
・幸子さん
ジェイドちゃん
(1歳7カ月)

「孫からも手が離れ、夫婦とも子どもが大好きなので提供会員になりました。ジェイドのお母さんは英語教師として忙しく働いています。かわいい孫が1人増えたようです」



依頼会員
すえたけ きみこ
末竹 希巳子さん
あやか
彩夏ちゃん

「仕事でどうしても迎えにいけないときをお願いしています。預けている間も子どものようなす知らせてもらえるので安心です。子どもも親戚のように懐いていて楽しそうです」

ファミリー・サポート・センターの会員を募集しています

- 対象** 依頼会員＝市内在住・在勤で生後6カ月～小学生の子の保護者、提供会員＝市内在住で活動に理解と熱意のある20歳以上の人、両方会員＝依頼・提供会員の両方に登録したい人
- 内容** 保育所への送迎、保護者に急用ができたときの預かり など
- 利用料金** 月～金曜日7時～19時＝600円／1時間、その他の時間＝700円／1時間
- 申し込み先** 子育て支援課(☎0848・67・6045)



もりもとゆうき
森本友紀さん
あつや
・篤也くん(1歳1カ月)

「4月に引っ越してきました。初めての土地で分からないことばかりでしたが、児童館の皆さんやここでできたママ友から子育てに役立つ情報を教えてもらっています」

児童館

- 開館日** 火～日曜日
- ※お盆期間中、年末年始は休館です。
- 利用時間** 4月～9月＝10時～18時、10月～3月＝10時～17時30分
- ところ** 市民福祉会館内(城町一丁目)
- ※イベントの情報は30ページに掲載しています。
- 問い合わせ先** 児童館(☎0848・67・1123)

お母さん支援グループ おーちやる

(左から)うえだりえ 上田里恵さん、おかもとみつえ 岡本光枝さん、
おおき ふじわらあけみ 大木なつよさん、藤原明美さん



「親子ストレッチでは子どもとふれ合う中で、お母さんの心と体のコリをほぐしていきます。子育ては時に不安になったり、イライラしたりします。でも、子どもにとってはお母さんの笑顔が一番。自分を大切に癒しながら、リラックスして子育てを楽しんでください」

さまざまなサポートのかたち

子育て世代のニーズに合わせ、さまざまな形の保育園や子育て支援施設ができ始めています。

子どもサロンドレミ園



ドレミ園(皆実一丁目)は市の認可を受けて運営されている小規模保育園です。

小規模保育とは0～2歳児を対象とした定員6～19人の保育施設のこと。家庭的な雰囲気の中でその子に合わせた細やかな保育を行えるのが魅力です。

ドレミ園では、名前のとおり保育のさまざまな場面に音楽が取り入れられています。音楽遊びやリトミックは子どもたちにも人気のメニュー。節分やひな祭り、七夕など、日本の歳時記を大切にさまざまな行事も行なわれています。



おきのありか
沖野 愛利香さん・
つかさ
司くん(2歳8カ月)・
たくみ
巧くん(1歳6カ月)

いとうさちこ
伊藤幸子さん・
はる
晴琉くん(3歳)・
りお
璃音ちゃん(4カ月)

「家と職場の間にあるので預けやすいです。食育にも力を入れておられ、子どももたくさん食べるようになりました」(沖野さん)

「介護の仕事をしています。職場も子育てに理解があるのでありがたいです。先生の目が行き届くので安心して預けています」(伊藤さん)

りんくう保育園



りんくう保育園(本郷町善入寺)は、株式会社八天堂が広島空港近くの工場横に開設した事業所内保育園です。市内の事業所内保育施設では初めて市の認可を受けています。

女性が働きながら安心して子育てできるようにという会社の考えから、社員だけでなく、一般の人も利用できます。空港や周辺施設では多くの女性が働いており、そうした人の需要も見込まれています。

恵まれた保育環境と働く場との距離が近い利点を生かし、親子参加型の行事なども企画されています。



はるたひろかず みえこ
春田裕和さん・美恵子さん・
まなみ
愛美ちゃん(1歳9カ月)

「母親の出産に合わせて、孫を預かってもらっています。恵まれた保育環境の中で、のびのび過ごさせてもらっているようです。社員が働きやすい環境づくり、地域へ貢献したいという企業の姿勢は素晴らしいと思います」

あいあいキッズ



イオン三原店内のあいあいキッズ(城町二丁目)。親や子どもが交流できる子育て支援施設として、市の委託により運営されています。大型商業施設の中という抜群の立地条件もあり、連日たくさんの親子でにぎわっています。

有料の一時預かりは、買い物や美容院などのちょっとした時間に子どもを預けることができるため、多くのお母さんたちが利用しています。

親子交流イベントや子育て相談なども行なっており、工作や音楽遊びは内容に工夫が凝らしてあって人気の行事となっています。



やましたひろみ きらら
山下弘美さん・煌来ちゃん(3
歳)・聖来ちゃん(1歳3カ月)

「とても便利な場所にあるのでよく利用しています。買い物などの時に一時預かりをお願いするのですが、幼稚園に通い始めた長女にとっては母親と離れて過ごす練習にもなりました。工作で先生と作る作品は子どもたちにも大人気です」

子育てに役立つ情報がいっぱい

子育て相談や離乳食教室など、子育てに役立つ相談窓口や各種教室を定期的に開催しています。上手に利用して、楽しく子育てしてください。

地域子育て支援センター

自分の住む地域で子育ての相談や親子での交流ができるように、市内の各保育施設に子育て支援センターを併設しています。誕生日会や工作遊びなどのイベントを行なっているほか、開放された園庭で自由に遊ぶこともできます。

問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6042)

子育て応援相談

「ちょっと気になる」「なんだか心配」と子どもの発達で不安を感じるお母さんもいるかもしれません。乳幼児の発達や子育ての悩みなど、気になる事があれば気軽に相談してください。保健師や栄養士が相談に応じます。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6359)

マタニティスクール

マタニティスクールでは、妊娠中の

過ごし方や食事のとり方、赤ちゃんの抱き方やお風呂の入れ方などを学ぶことができます。参加している妊婦さん同士で交流できるので、妊娠中の悩みや不安も和らぎます。

問い合わせ先 子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)

離乳食教室

「作り方がわからない」「あまり食べてくれない」というお母さんに、離乳食の基本や具体的な調理方法を、栄養士が赤ちゃんの口の発達の話を交えながら説明します。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)



子育てMyBook

市では、妊娠から出産、子育てに必要な情報を1冊にまとめた「子育てMyBook」を配布しています。子育ての相談窓口や保育サービス、医療機関の紹介、児童手当などの経済的な支援などを項目ごとに掲載しています。

配布場所 子育て支援課(市役所本庁2階)、各支所地域振興課
問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6045)



みはら子育てねっと

市からのお知らせや子育て支援団体が行なう活動の情報を集めたインターネットサイト「みはら子育てねっと」を開設しています。イベント情報や育児サービスのお知らせが掲載され、子どもの年齢に合わせて情報を検索できます。



みはら子育てねっと

検索

クリック!

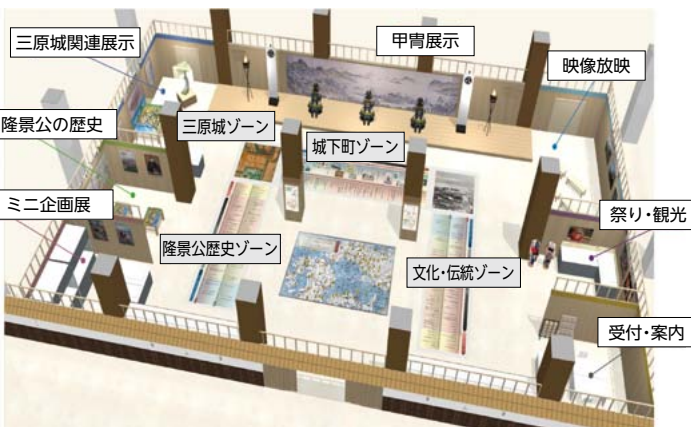


瀬戸内三原築城450年歴史館の概要を発表

市は今年11月にJR三原駅前のペアシティ三原西館1階に開設する瀬戸内三原築城450年「歴史館」(仮称)の概要を明らかにしました。

約480㎡の展示スペースを4つのゾーンに分け、三原城や小早川隆景をはじめとする市の歴史・文化などに触れ、体感できる拠点として関連資料などを展示します。

三原城ゾーンでは三原城の絵図面や古写真、三原物と呼ばれる刀などを展



▲「歴史館」(仮称)の完成イメージ

示。城下町ゾーンでは甲冑や旗などを展示し、記念撮影コーナーも設置します。

隆景公歴史ゾーンでは、小早川隆景が居城とした高山城と新高山城の模型などを展示。文化・伝統ゾーンでは、市内の祭りや観光地、特産品などを紹介します。

施設内には床や柱などに隆景公ゆかりの地の絵図や年表なども展示し、企画展として三原の酒文化を紹介するコーナーも設置する計画です。

市では、歴史館を通じて三原城を中心に発展してきた市の歴史・文化を市内外へ発信していきます。

☎文化課
☎0848・649234

スイーツの新商品開発へ糸崎小に指定証を交付

市は糸崎小学校を「三原食ブランド化スイーツ部門新商品開発校」に指定し、先月17日に指定証を交付しました。

市では現在、地方創生の取り組みの一つとして「食のブランド化」を推進しており、小学生と地元企業でスイーツの新たな特産品を共同開発し、商品化することをめざしています。

同日実施した交付式には、糸崎小学校の5・6年生33人が出席。天満祥典市



▲天満祥典市長と糸崎小学校児童代表の米倉久陽君

長から指定証を手渡された児童代表の米倉久陽君は、「このようなチャンスをもたらい、とてもうれしく思います。新しいスイーツを開発し、ピアーリングして、もっと多くの人に三原を知ってもらいたい」と抱負を語りました。

地元企業として同席した株式会社八天堂・林義之本部長は「皆さんの柔軟な発想を期待しています」と話し、天満市長も「まちの元気づくりに向け、最後まで力を合わせて頑張ってください」と激励しました。

児童は今後、八天堂で工場見学や商

副市長が就任

先月20日、市議会からの選任の同意を得て、副市長に大西英之さんが決まり、7月1日に就任しました。



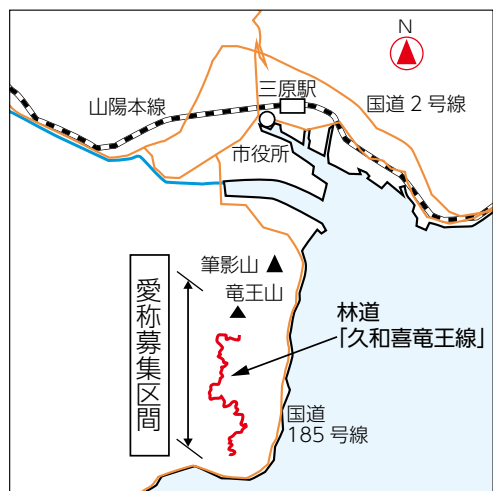
昭和57年に東洋工業株式会社(現:マツダ株式会社)に入社し、平成19年にマツダ株式会社国内営業本部第三管轄販売部部長。平成22年にアウディジャパン販売株式会社に入社し、取締役副社長、代表取締役社長、名誉会長、特別顧問を歴任。三原市出身、56歳。

品づくり体験などを行い、秋以降の販売をめざして新商品の開発に取り組みます。

☎学校教育課
☎0848・676155
☎経営企画課
☎0848・676270



▲観光資源としても期待される
景観に優れた林道「久和喜竜王線」



新しい道路に名前を付けてみませんか 林道「久和喜竜王線」の愛称を募集

現在、市が整備を進めている林道「久和喜竜王線」は、山林を適切に管理し、地域住民の暮らしを支える役割とともに、瀬戸内海国立公園・竜王山へつながる景観に優れた観光資源として、市内外の多くの人に利用されることを期待しています。

市では10月に予定している開通に先立ち、久和喜竜王線の愛称を募集します。皆さんに未長く愛される名前をお待ちしています。

応募資格 個人・団体

作品条件 次の①②を満たすこと

①道路の特徴を表し、親しみや愛着を感じられるもの

②10文字以内で表記できるもの

※応募は1人(1団体)2点まで。

※未発表の作品に限ります。

賞・賞品 最優秀賞(1点)・5万円相当

の地元特産品、優秀賞(数点)・2万円相当の地元特産品

応募方法 8月1日(月)(消印有効)まで

に、持参、郵送またはEメールで

応募用紙(募集要項とともに提出先、

市ホームページに用意)を農林整備

課(市役所本庁5階〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6078

✉norinseibi@city.mihara.hiro

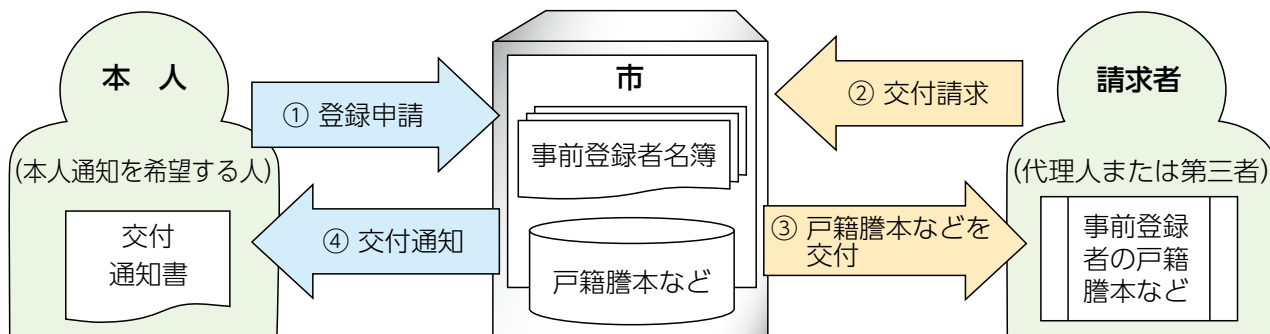
shima.jp)へ

戸籍謄本などの不正取得を防止するため 8月から登録型本人通知制度を開始します

☎市民課 ☎0848・67・6175

本人通知制度

本人通知制度は、事前に登録した人の住民票の写しや戸籍謄本などを、代理人または本人以外の第三者に交付した場合、その事実を本人にお知らせする制度です。



希望する人は事前に登録してください

受け付け 8月1日(月)から

ところ 市民課(市役所本庁1階)、本郷支所、久井支所、大和支所

対象 市に住民登録や本籍のある人

対象となる証明など

住民票の写し、住民票記載事項証明書、戸籍謄本、戸籍抄本、戸籍の附票 など

登録者に交付通知が届きます

事前登録した人の証明を第三者に交付した場合、本人に交付通知書を郵送します。

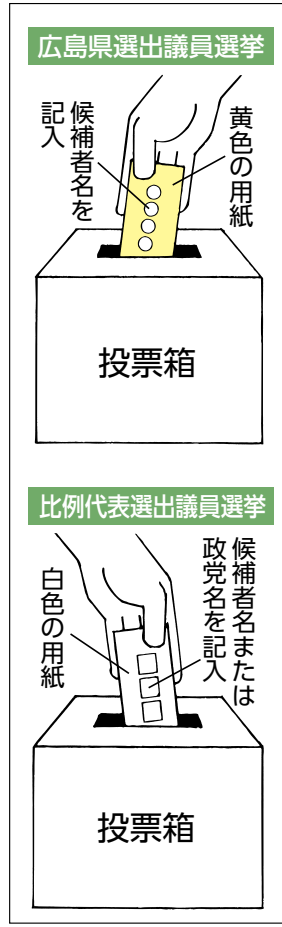
通知する内容は、交付年月日、交付証明書の種別、交付通数、交付請求者の種別です。

※この制度は代理人または第三者からの請求を拒否したり、交付の可否を本人に確認したりする制度ではありません。

7月10日(日)は 参議院議員通常選挙の投票日です

7月10日(日)は、参議院広島県選出議員選挙と参議院比例代表選出議員選挙の投票日です。

この選挙から18歳以上の人が投票できます。棄権しないよう、一人ひとりがよく考えて、1票を大切に投票しましょう。



●投票所の変更

次の投票区は投票場所が前回の選挙から変更されました。

- ▼本郷期日前||本郷支所別館▼西野||芸術文化センターポポロ▼須波ハイツ||第四中学校屋内運動場▼七宝||徳寿院本堂▼高坂||高坂町コミュニティホーム(旧高坂幼稚園)

●投票所入場券

投票所入場券は、選挙権のある人に世帯ごとにまとめて送付します。記載内容を確認し、各人で切り離して投票所へお持ちください。

届かない、または紛失したなどで入場券がない場合は、運転免許証などの

身分証明書を持って、投票所で申し出てください。

投票場所は入場券で確認してください。

●期日前投票

仕事やレジャーなどで、投票日に投票することができない人は、期日前投票をすることができます。

※土・日曜日も

| 期日前投票所 | 期間 | 時間 |
|--------|------------------|------------|
| 市役所議会棟 | 6月23日(木)~7月9日(土) | 8:30~20:00 |
| 本郷支所別館 | 7月3日(日)~7月9日(土) | |
| 久井支所 | | |
| 大和支所 | | |

投票できます。

※どの投票所でも投票できます。

用意する物 投票所入場券、期日前投票宣誓書

※期日前投票宣誓書は市ホームページに用意しています。

●不在者投票

投票日・期日前投票期間中に市外に滞在している人は、不在者投票ができます。希望する人は、不在者投票請求書兼誓約書(市ホームページに用意)を選挙管理委員会へ持参または郵送してください。

不在者投票施設(指定病院・老人ホームなど)に入院・入所している人は、その施設で不在者投票ができます。

●郵便投票

身体障害者手帳または戦傷病者手帳

●投票時間 7時~20時

※久井・大和地域は全投票所とも7時~19時です。

そのほか投票時間の異なる投票区は次の表のとおりです。

【三原地域】

| 投票区名 | 開始時刻 | 閉鎖時刻 |
|------|------|-------|
| 登町 | 7:00 | 18:00 |
| 小佐木 | | 16:30 |
| 佐木 | | 18:00 |
| 須ノ上 | | |
| 向田 | | |

【本郷地域】

| 投票区名 | 開始時刻 | 閉鎖時刻 |
|-------|-------|-------|
| 本郷第一 | 7:00 | 19:00 |
| 本郷第二 | | |
| 船木河内谷 | 7:00 | 18:00 |
| 船木中筋 | | 19:00 |
| 船木平坂 | 8:00 | 16:00 |
| 船木芋掘 | | |
| 下北方 | 7:00 | 19:00 |
| 上北方 | | |
| 善入寺 | | |
| 南方第一 | | |
| 南方第二 | | |
| 南方日名内 | 18:00 | |

を持っていく人のうち、障害などの程度が該当する人、介護保険の被保険者に要介護5と記載されている人で、郵便投票証明書を持っている人が郵便投票を希望する場合は、7月6日(水)までに投票用紙などの交付を申請してください。

●開票

新たに郵便投票を希望する場合は、早めに問い合わせてください。

即日開票で、21時10分から中央公民館で行います。

選挙管理委員会事務局
 ☎0848・67・6140
 ☎0848・67・6196



三原シティカレッジ(市民講座・夏休み特別企画) 7月からの開講分

申し込み 開講日の前日までに、郵送、ファクスまたはEメールで①講座名②郵便番号・住所③名前(ふりがな)④職業(学年)⑤電話番号を県立広島大学三原キャンパスへ
 ※電話での申し込みはできません。

| 講座・内容 | 講師 | とき | 定員 | ところ |
|---|--|--|---|--|
| ■子どもたちへの地域での発達支援 ①発達外来からのメッセージ ②子どもたちへの発達支援を振り返る ③学校における支援 ④メンタルヘルス | 県立広島大学 教授 林 優子さん 准教授 古山 千佳子さん 助教 山西葉子さん 助教 西村玲子さん | ①7月1日(金) ②7月8日(金) ③8月26日(金) ④9月2日(金) 19時～20時30分 | 各100人 ※子どもの発達支援に関わる医療・保健・福祉・教育関係者や保護者などが対象。 | 県立広島大学三原キャンパス ※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。 |
| ■心の健康を考えよう ①心の健康対策 基礎 ②心の健康対策 検討 ③心の健康対策 方法 | 県立広島大学 准教授 井上 誠さん 助教 近藤 美也子さん | ①7月23日(土) ②8月6日(土) ③8月20日(土) 10時～12時 | 各20人 | |
| ■小さく産まれた赤ちゃんの発達を知る | 県立広島大学 教授 島谷康司さん | 7月23日(土) 10時～12時 | 50人 | |
| 夏休み特別企画 ■高校生のためのプレママプレパパ教室 ①命の誕生を学びましょう ②赤ちゃんについて学びましょう ③育児疑似体験をしましょう ④赤ちゃんって? 育児って? 触れ合い体験をしましょう | 県立広島大学 准教授 日高陵好さん 助手 伊藤良子さん | ①～③7月23日(土) ④7月24日(日) 9時45分～12時 | 各15人程度 ※高校生が対象。 ※申し込み締め切りは7月21日(木)です。 ※動きやすい服装で参加してください。 | |
| 夏休み特別企画 ■身体を動かす「筋肉」について知ろう ・「筋肉」はどう働くの? | 県立広島大学 教授 森 大志さん | 8月5日(金) 10時～12時 | 15人 ※小・中学生が対象。 ※動きやすい服装で参加してください。 | |
| 夏休み特別企画 ■13歳からの言語聴覚士入門 【第1回】 ①きこえ(聴覚)の障害とその対応 ②ことばの基盤について～音声学入門～ ③発声・発音の障害とその対応 【第2回】 ①食べる・飲み込む(摂食嚥下)機能の障害とその対応 ②ことばの基盤について～心理学入門～ ③ことばの障害とその対応～こどもの場合を中心に～ 【第3回】 ①ことばの基盤について:脳をみる～脳科学入門～ ②ことばの障害とその対応～成人の場合を中心に～ | 県立広島大学 教授 伊集院 睦雄さん 教授 大西英雄さん 教授 城本 修さん 教授 吐師道子さん 教授 矢守麻奈さん 准教授 長谷川 純さん 准教授 渡辺真澄さん 講師 佐藤 紀代子さん 講師 堀江 真由美さん 助教 津田哲也さん 助教 中村 文さん | 【第1回】 8月9日(火) ①9時30分～10時20分 ②10時30分～11時20分 ③11時30分～12時20分 【第2回】 8月10日(水) ①9時30分～10時20分 ②10時30分～11時20分 ③11時30分～12時20分 【第3回】 8月11日(木) ①10時～10時50分 ②11時～11時50分 | 各30人程度 ※中高生・教員・保護者が対象。 ※連続受講をお勧めします。 | |

県立広島大学三原キャンパスツアー

大学と地域の交流を図るため、普段は見ることで見えない大学内の施設を巡るツアーを開催します。

とき 22日(金) 9時～12時

※食堂体験は13時まで。

内容 実習室などの見学、食堂体験(希望者)など

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 無料

※食堂体験には200円が必要。

※免許証などの身分証明書をお持ちください。

申し込み 電話、ファクスまたはEメールで①名前②電話番号③勤務先(学校)④食堂体験の希望の有無を県立広島大学三原キャンパスへ

※食堂体験の申し込みは15日(金)まで。



☎県立広島大学三原キャンパス(〒723-0053 学園町1-1)
 ☎0848-60-1200 ☎0848-60-1134
 ✉mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

市の財政状況をお知らせします

平成27年度一般会計

☎財政課 ☎0848・67・6028

予算の状況

平成27年度当初の一般会計予算額は491億1,075万円でしたが、円一皆実線道路改良事業や認定こども園

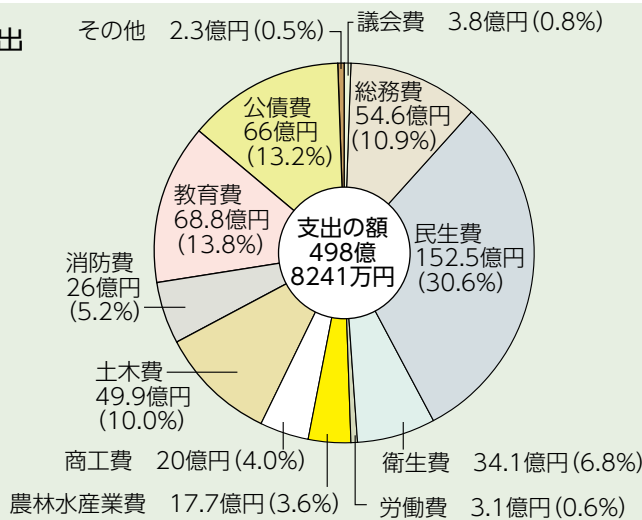
整備費補助、地方創生の事業などの補正増によって、3月末時点の予算額は498億8,241万円になりました。

●収入

主な市税収入として、市民税(51.8億円)、固定資産税(66.4億円)、都市計画税(7.8億円)があります。

| 予算額(A) | うち市税収入 | |
|-------------|-------------|---------|
| | 金額(B) | 割合(B/A) |
| 498億8,241万円 | 135億1,421万円 | 27.1% |

●支出



最も大きな支出は、民生費(152億5,190万円)じゃ。主に保育所や放課後児童クラブの運営などの子育て支援、高齢者や障害者の福祉サービスに使われているぞ。

2番目に大きな支出の教育費は、本郷西小学校と第三中学校の校舎建設、小学校の耐震化などに当てておるぞ。



市債と基金の状況(平成28年3月31日現在)

市債(借入金)のうち、臨時財政対策債(180.7億円)は返済額を国が100%負担します。また、学校や道路を建設するための事業債(359億円)の返済額の約7割(約250億円)は国から支援措置があります。

| 市債現在高 | 基金現在高 |
|-------------|-----------|
| 539億6,897万円 | 120億453万円 |

●1世帯当りに換算すると……

市債残高は
122万4,869円

基金残高は
27万2,453円

※平成28年3月末現在の市の世帯数44,061世帯から算出しています。

詳しい財政状況は、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページで公開しています。

今回は、決算の状況についてお知らせします。

宇根山家族旅行村の利用を再開します

7月から、改修中だった宇根山家族旅行村の利用を再開します。家族や友人とキャンプを楽しみませんか。

と き 7月~9月の土・日曜日と祝日、7月22日~8月26日までの金曜日、8月10日(水)~15日(月)

施設 オートサイト(車を横付けしてテントが張れる区画)=34区画、デイサイト(バーベキューかまど付き日帰りキャンプ用区画)=30区画

※デイサイトに屋根はありません。

利用料 1日1,050円、
1泊2日2,100円

※キャンプ用具(有料)と遊具(無料)のレンタルができます。

申し込み先 生涯学習課(☎0848・64・2137)、宇根山家族旅行村(☎0847・32・7891※開村日のみ。)





国保だより

国民健康保険は 加入者の皆さんが助け合う制度です

国民健康保険(国保)は職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病気やけがをしたときに安心して医療などを受けるための制度です。
皆さんが納める国保税は、医療費や出産・死亡など保険給付の大切な財源となります。

●課税限度額が変わりました

今年度の国保税の税率は据え置きとしましたが、課税限度額は税制改正により医療分と後期高齢者支援分を2万円ずつ合わせて4万円引き上げ、表1のとおりとしました。

安定した国保財政の運営へ、皆様のご理解とご協力をお願いします。

●軽減判定所得の基準を引き上げ

国保税の5割軽減は被保険者数に乗ずる金額を26万円から26万5千円に、2割軽減は被保険者数に乗ずる金額を47万円から48万円にそれぞれ改正し、軽減判定所得基準額を引き上げました。

●世帯主に納税通知書が届きます

今月中旬、世帯主に納税通知書が届

表1 平成28年度の税率と課税限度額

| 区分 | 医療分 | 後期高齢者支援分 | 介護分 40～64歳の人 |
|----------------------------|----------|----------|-----------------|
| ①所得割 [前年中の所得に応じて計算] | 7.0% | 2.6% | 2.7% |
| ②資産割 [今年度の固定資産税額に応じて計算] | 10.0% | 1.0% | 1.0% |
| ③均等割額[加入者1人当たり] | 23,600円 | 8,500円 | 9,500円 |
| ④平等割額[1世帯当たり] | 23,200円 | 7,700円 | 6,600円 |
| 課税限度額 | 540,000円 | 190,000円 | 160,000円 |

※①～④の合計額が年間の国保税額となります。
※課税限度額とは税額の上限のことです。

きます。世帯に国保加入者がいれば、納税義務者は世帯主となります。納税通知書が届かない場合は市民税課に問い合わせてください。
第1期の納期限は8月1日(月)です。

●年金からの天引き(特別徴収)

国保加入者が全員65歳から74歳の世帯は、国保税が世帯主の年金から6回に分けて天引きされます。
次の場合は天引きされません。
・世帯主が国保加入者でない場合
・国保加入者である世帯主が今年度中に75歳になる場合
・世帯主の年金が年額18万円未満の場合
・介護保険料が天引きの対象でない場合
・介護保険料と国保税の合計額が年金額の2分の1を超える場合

●国保税の軽減制度

次の人は一定期間、税額が減額され、医療費の負担限度額が下がる場合があります。

対象 失業時の年齢が65歳未満で、交付された雇用保険受給資格者証の離職理由欄に「11・12・21・22・23・31・32・33・34」のいずれかが記載されている人
申請方法 雇用保険受給資格者証・保険証・対象者の個人番号カードまたは通知カード・印鑑を持って市民税課(市役所本庁2階)へ

●国保税の減免制度

次の人は国保税が減免されます。
対象 災害や65歳以上で事業の廃止による離職などで国保税の納付が困難な人

※詳しくは市民税課へ問い合わせてください。

国保医療課(国民健康保険について)

☎0848・67・6050

市民税課(納税通知書・税額について)

☎0848・67・6031

税制収納課(納税について)

☎0848・67・6035

●新しい高齢受給者証が届きます

現在交付している高齢受給者証の有効期限は今月末までです。該当する人には今月下旬に新しい受給者証が届きます。

●更新手続きを忘れずに

現在交付している限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は今月末までです。新しい認定証が必要な人は、8月以降に保険医療課または各支所地域振興課で手続きしてください。

用意する物 保険証・印鑑・個人番号カードまたは通知カード

※限度額適用・標準負担額減額認定証の交付後、1年間で通算90日を超えて入院した場合は、入院期間が分かる物（領収書・入院証明書など）をお持ちください。

●納付が困難なときは相談を

やむを得ない事情などにより納付が困難な場合は、滞納のままにせず、早めに税制収納課へ相談してください。

後期高齢者医療だより

●新しい被保険者証が届きます

今月下旬に新しい被保険者証（橙色）が届きます。8月1日から使用してください。

※有効期限が過ぎた被保険者証（水色）は、廃棄するか保険医療課へ返却してください。

表1 受診した場合の自己負担限度額と食費・居住費

| 区分 | 自己負担限度額(1カ月) | | 入院 | 療養病床入院 | | |
|----------|--------------|-------------|----------------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|
| | 外来(個人ごと) | 外来+入院(世帯単位) | 食費(1食) | 食費(1食) | 居住費(1日) | |
| 市民税課税世帯 | 現役並み所得者 | 44,400円 | 80,100円+1% (4回目以降 44,400円) | 360円 | 460円 | 320円 |
| | 一般 | 12,000円 | | | | |
| 市民税非課税世帯 | 区分Ⅱ※1 | 8,000円 | 24,600円 | 210円 (長期入院該当 160円) | 210円 | 320円 |
| | 区分Ⅰ※2 | | 15,000円 | 100円 | 130円 (老齢福祉年金受給者 100円) | 320円 (老齢福祉年金受給者 0円) |

※1 同一世帯の世帯員全員が市民税非課税の場合

※2 同一世帯の世帯員全員が市民税非課税で、その世帯の各所得(年金所得は控除額80万円として計算)の合計額が0円の場合

●限度額適用・標準負担額減額認定証の申請・更新

市民税非課税世帯の人が受診した場合、減額認定証を医療機関に提示すれば、食費や居住費、医療費の自己負担額が表1のとおり減額されます。

対象 市民税非課税世帯の人
手続き 被保険者証と印鑑を持って、保険医療課または各支所地域振興課へ

※手続きをした月の初日から適用となります。

※今までに手続きし、今年度の市民税が非課税世帯の人は、8月からの減額認定証を被保険者証に同封して送付します。

●平成28年度の保険料の保険料

年間保険料は均等割額と所得割額の合計額です(表2)。年間保険料の限度額は57万円です。

表2 平成28年度の年間保険料の算出方法

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{均等割額} \\ \hline 44,795\text{円} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{所得割額} \\ \hline (\text{総所得額など}-\text{基礎控除}33\text{万円}) \\ \hline \times \text{所得割率}8.97\% \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{年間保険料} \\ \hline (\text{限度額}57\text{万円}) \\ \hline \end{array}$$

●保険料の納付について

今月中旬に保険料額決定通知書(納付書)を送付します。納付は原則、年金からの天引きですが、天引きできない場合は納付書または口座振替による支払いになります。

年金からの天引きの人でも口座振替に変更できます。希望する人は税制収納課へ相談してください。

★不審な電話に注意を

市役所や公的機関の職員を名乗り、「医療費などを還付する」と言って携帯電話で指示し、銀行や郵便局のATMを操作させ、現金を振り込ませる詐欺が多発しています。

還付手続きでATMを操作することは絶対ありませんので、注意してください。

☎保険医療課(被保険者証・減額認定証について)

☎0848・67・60056
市民税課(保険料について)
☎0848・67・60031
税制収納課(口座振替について)
☎0848・67・60034

第41回 三原やっさ祭り 8月12日(金)・13日(土)・14日(日)

4500人総踊り～やっさレッドプロジェクト～の参加者

赤いうちわを掲げながら、4500人で総踊りを踊り、三原駅前を赤く染めて来年の三原城築城450年の前祝いを行います。

とき 8月13日(土)17時～18時(予定)
ところ 三原駅前市民広場
定員 4500人(申し込み先着順)

西村愛莉さん(幸崎中学校2年)が考案したキャンペーンテーマとロゴマーク



ゴミゼロボランティア

活動日時 8月12日(金)～14日(日)11時～23時
※2時間以上参加できる人に限ります。
※8月7日(日)10時～11時30分に事前学習会を開催します。

ところ JR三原駅前

内容 ごみの分別の案内、リユースカップの回収
※詳しくはゴミへらし隊エコレンジャーのホームページ(<http://ecoranger.jimdo.com/>)で確認してください。

ゴミへらし隊エコレンジャー

内容 祭りで発生するごみ減量のための企画・準備
※祭り当日まで月2回程度の会合があります。



運営ボランティア「やっサポ」

内容 踊りコース整理・ステージ進行補助・関連グッズや飲食物の販売など

※後日、説明会を開催します。



申し込み先 三原やっさ祭り実行委員会(商工会議所内) ☎0848・62・6155

人にやさしい祭り委員会の参加者

子どもから高齢者まで、障害の有無に関わらず祭りを楽しみたい人やボランティアを募集します。

内容 ①踊りへの参加②人にやさしい観覧席での踊り観覧③イクちゃんルームの利用④人にやさしい観覧席での花火見物

とき ①8月13日(土) ②③8月12日(金)・13日(土)④8月14日(日)

参加費 ①700円②③無料④400円

※7月9日(土)・24日(日)13時～16時に研修・交流会を開催します。

申し込み先 人にやさしい祭り委員会(ボランティア・市民活動サポートセンター内)☎0848・67・9339 FAX0848・63・0599 E-mail miharavs-c@m-shakyo.jp



子育て講演会を開催します 参加費無料

遊び歌で親子で一緒に体を動かして、子育ての疲れやストレスを解消しませんか。子育てが楽しくなる遊び歌も覚えて帰ってください。

とき 9日(土) 13時30分～15時

ところ リージョンプラザ 文化ホール

内容 あそびうたデュオの「ロケットくれよん」によるファミリーコンサート

対象 子育て中の人や子育てに携わる人

定員 400人(先着順)

※親子で入場できます。

☎子育て支援課 ☎0848・67・6042



▲ロケットくれよん

2016 沼田本郷夏まつり

7月23日(土) 15時30分～21時



▲夜空に打ち上がる花火とメイン会場

ところ 本郷支所周辺
内容 天保の大飢饉で亡くなった人を弔うために始まった「二十三夜祭」から続く夏祭り

●**ステージイベント**

総合技術高校の吹奏楽、安芸本郷太鼓、ヒップポップダンス など

●**商店街でのイベント**

やっさ踊り、みこし太鼓、子どもみこし、臨空港都市ほんごう大音頭、小早川隆景公をしのぶ武者行列 など

●**花火とジャズ演奏**

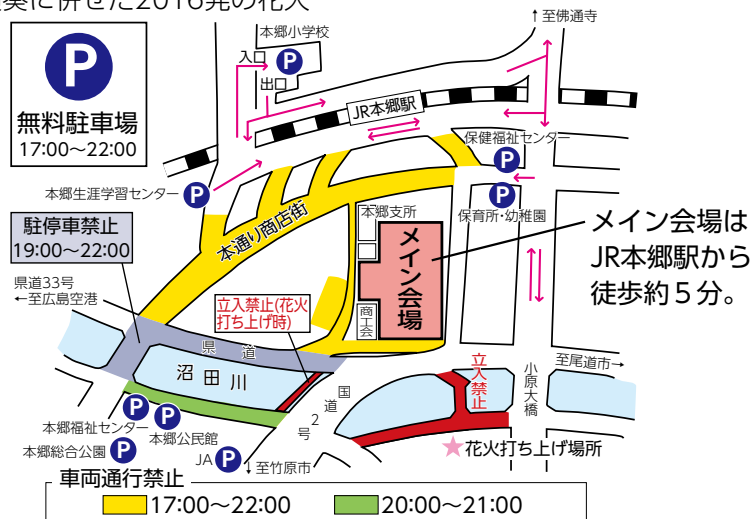
ジャズ演奏に併せた2016発の花火



▲やっさ踊り



▲子どもみこし



2016沼田本郷夏まつり実行委員会
 (本郷町観光協会内 ☎0848・86・5717
 ※月～金曜日 9時～12時)

海の環境教室・エネルギー環境教室

プランクトン採取と放射線の神秘を探ろう

23日(土) 9時～15時15分

ところ 集合: 城町庁舎 2階

参加費無料

内容 ①練習船に乗船し、三原の海に生息するプランクトンを採取して環境を調べる②空気や土、食べ物など、身の回りにある放射線を霧箱を使って見る

※今回、取り扱う放射線の人体への影響はありません。

対象 小学4～6年生

定員 30人(申し込み先着順)

用意する物 昼食、飲み物

申し込み 13日(水) (必着) までに、郵便、ファクスまたはEメールで①住所②名前③学校名④学年⑤電話番号を生活環境課(〒723-8601 港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 ☎0848・67・6164 seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲練習船「ひかり」

親子水辺教室・本郷沼田川あゆまつり

7月31日(日)

ところ 沼田川河川敷(本郷町船木)

※駐車場があります。

●**親子水辺教室(9時～11時)**

内容 水辺に住む生き物を採取・観察し、確認した種類などから水質を調べる

対象 小・中学生

※小学1・2年生は保護者が同伴してください。

定員 30組(申し込み先着順)

申し込み 15日(金) (消印有効) までに、郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③学年④電話番号を生活環境課(〒723-8601 港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 ☎0848・67・6164 seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

●**本郷沼田川あゆまつり(10時～15時)**

内容 アユのつかみ捕り(有料)、塩焼きの販売 など

主催 本郷沼田川漁業協同組合

☎農林水産課(☎0848・67・6077)



すなみ海浜公園

無料駐車場 230 台

海水浴

7月9日(土)～8月31日(水) 9時～17時

施設 更衣室、シャワー など

幼児プール

7月9日(土)～8月31日(水) 9時～17時

対象 小学生以下の子と保護者

※おむつを着けている子の入場はご遠慮ください。

※幼児には必ず保護者が同伴してください。

施設 水深50cm・70cmの幼児プール、水遊び場、噴水、更衣室、シャワー

しおさい

潮祭

7月24日(日) 13時～

●水難救助訓練(13時～)

●救急救命講習(13時30分～)

参加機関 三原消防署

●スイカ割り(13時30分～)

対象 小学生以下

●ビーチフラッグ対決など

☎三原観光協会(☎0848・67・5877)、すなみ海浜公園管理棟(期間中☎0848・67・0277)



滝めぐりと棲真寺ツアー

7月30日(土) 9時30分～17時30分

ところ 集合:隆景広場(JR三原駅西口)

内容 女王滝、瀑雪の滝、棲真寺などを巡るバスツアー

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 3,000円(昼食付き)

申し込み先 うきしろツーリスト(☎0848・67・5877)



三原半どん夜市

2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)

本町中央通り・本町一丁目・帝人通り商栄会

30日(土) 宮沖商栄会

8月6日(土) 浮城東通り商栄会

※時間はいずれも18時～21時。

※雨天中止。

内容 屋台での飲食物の販売、風船釣りなどのゲーム など

☎三原商栄会連合会事務局(商工会議所内☎0848・62・6155)



リージョンプラザ

映画のつどい

13日(水) ①10時30分～②14時～③18時30分～

モヒカン故郷に帰る

特別劇場



入場料 1,800円(1,500円)、大学生1,500円(1,300円)、3歳～高校生1,000円(800円)、60歳以上1,100円、どちらかが50歳以上の夫婦 2人で2,200円

※()内は割引券利用の料金。

※年齢を証明できる物を提示してください。

※障害者手帳をお持ちの人は1,000円。

割引券設置場所 リージョンプラザ、ポポロ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー、フジグラン三原 ほか

第10回リージョン下町計画 たなばた祭り

2日(土) 11時～14時

ところ 屋外広場

内容 屋台での飲食物の販売、射的やヨーヨー釣りなどのゲーム、願い事を託した風船飛ばし

●たなばた作品展

とき 1日(金)～3日(日)

10時～18時

ところ 展示ホール

内容 市内の園児・児童が作った七夕飾りの展示



風間杜夫 落語独演会&トークショー

8月28日(日) 14時～

全席指定
入場券販売中



入場料 3,500円(3,000円)

※()内は前売り料金。

前売券販売場所 リージョンプラザ、ポポロ、フジグラン三原、うきしろロビー、ローソン

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

土曜夜市

16日(土) 17時～21時※小雨決行。

ところ 本郷支所周辺

内容 飲食物の販売やゲームなど

☎本郷振興協同組合(三原臨空商工会内☎0848・86・2238)



宇根山天文台

七夕観望会&ハーモニカ演奏会

3日(日)18時~22時 ※演奏会は19時から。

内容 織姫(ベガ)と彦星(アルタイル)や天の川、夏の星座などの観望。地元団体によるハーモニカ演奏会

入館料 310円、中高生210円、小学生100円、小学生未満無料

☎生涯学習課(☎0848・64・2137)、宇根山天文台(☎0847・32・7145※開館日のみ。)



三原駅前市民広場のイベント

2日(土)・3日(日)9時~ ^{こっとう}骨董市&フリーマーケット

16日(土)8時~11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

9日(土)11時~22時、
10日(日)11時~19時
第5回三原七夕ゆかた祭

内容 ゆかたコンテスト、グルメブースなど

☎三原七夕ゆかた祭実行委員会事務局(☎0848・86・6758)



未来へ届けよう平和の歌声

折鶴アートに参加しよう・「折鶴」を歌おう

8月7日(日)14時~16時

世代を越えて、音楽やアートを通して平和や命の尊さを考えます。

ところ 中央公民館

内容 平和の絵本の朗読、参加者・団体による平和の歌「折鶴」の合唱、折鶴の壁画やシベリア回想絵画、戦地からの手紙などの展示

●関連行事 折鶴アートづくり

皆さんで折鶴を作り、広島市から譲り受けた「原爆の子の像」の折鶴と合わせ、イベントで展示する壁画を制作します。

とき 8月1日(月)まで

ところ 中央公民館、糸崎・中之町・宮浦・沼田東・須波・幸崎・鷺浦の各コミュニティセンター

※参加希望の人は各コミュニティセンターに連絡してください。

☎生涯学習課(☎0848・64・2137)

芸術文化センター ポポロ

ポポロの夏休み ファミリーコンサート

ままちゃん率いるゆかいな仲間たちの音楽隊が、楽しいひと時をプレゼント。0歳児から入場できます

8月28日(日)14時~

全席自由
入場券販売中

予定曲 かもめの水兵さん、おもちゃのチャチャチャ、あさごはんマーチ ほか

出演 ままちゃんとゆかいな仲間たち

入場料 中学生以上1,000円、3歳~小学生500円、3歳未満無料

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか



市民公募企画 レッツホワイエ 第1回 おはなしの世界へようこそ!!

~左手のピアニスト瀬川泰代と共に~

8月5日(金)11時~

入場料無料

ところ ホワイエ

内容 ピアノ演奏、プロジェクターを使った絵本の読み語り、絵本とピアノの共演、おはなしの世界と一緒に歌おう

出演 瀬川泰代(ピアノ)、
^{むらかみしょうこ}村上招子(読み語り)



▲瀬川泰代

☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

三原消防まつり

16日(土)15時~17時

ところ 消防署、リージョンプラザ

内容

- ▶体験コーナー:ポンプ車放水、ロープ渡りなど
- ▶学習コーナー:救急救命講習、消火器の取り扱いなど
- ▶ふれあいコーナー:防火サイコロ、記念写真撮影など

☎消防本部予防課(☎0848・64・5927)



生活情報 掲示板

**みはら幸福さんぽ〜アツ
プロード〜を放映中**

放送日時 月曜日21時54分〜22時
放送局 テレビ新広島(TSS)
問い合わせ先 観光課(☎08
48・67・6015)

自立に向けてサポートします

とき 祝日を除く月〜金曜日8
時30分〜17時15分
ところ サン・シープラザ4階
内容 就労や福祉・医療などの
相談、各種関係機関の紹介や
同行など
対象 市内在住で生活に困って
いる人

※生活保護を受給している人は
除く。

相談料 無料

問い合わせ先 自立相談支援セ
ンターみはら(☎0848・
67・4568)

特定計量器(はかり)の定期検査

商店、工場、小口貨物取扱、
学校、病院、薬局、野菜・果物
の出荷などで、取引や証明には
かりを使用する人は必ず検査を
受けてください。

※該当者には先月案内を送付。
※年度途中の購入などで検査対
象かわからない人は問い合わせ
てください。

問い合わせ先 商工振興課(☎
0848・67・6072)、県
計量協会(☎082・255・
7386)

高齢者向け給付金の 申請を忘れずに

申請期限 29日(金)まで
申請場所 市役所本庁1階臨時
受付窓口、各支所
対象 平成27年度分市町村民税
(均等割)が非課税で、平成29
年3月31日までに65歳以上
なる人

問い合わせ先 給付金担当窓口
コールセンター(☎0848・
36・5554)

介護保険の負担軽減 制度を利用できます

内容 ①短期入所や施設サービ

スでの食費・滞在費・居住費
②社会福祉法人が行う特別養
護老人ホーム、
訪問・通所介護
などでのサー
ビス費・食費・
居住費



対象 所得や扶養状況、預貯金
などの一定の要件を満たす人
※すでに軽減制度を利用してい
る人は更新申請が必要です。

用意する物 通帳・印鑑
申し込み 29日(金)までに高齢
者福祉課(☎0848・67・6
240)へ

16日(土)〜31日(日) 海の事故ゼロキャンペーン

海の事故が多発
しています。船舶
間でコミュニケーション
シヨンをとった
り、救命胴衣を着用したりして
事故を防ぎましょう。海難ゼロ
へのご理解とご協力をお願いします。



問い合わせ先 尾道海上保安部
(☎0848・22・2109)

農薬の飛散防止を

農薬は飛散すると人や動物の
健康を害し、周囲の農作物を汚

染する可能性があります。粒剤
など飛散の少ない農薬を使用し、
風の弱い時に散布するなど、飛
散防止対策を徹底しましょう。

問い合わせ先 農林水産課(☎
0848・67・6077)

広島広域都市圏で新たな連携

三原市を含めた広島・山口両
県の24市町で形成する広島広域
都市圏では、将来の人口減少や
少子高齢化に対応するため、め
ざす将来像と具体的な施策を取
りまとめた広島広域都市圏ビジ
ョンを策定しました。

今年度から経済、生活、行政
サービスに関する連携事業を始
め、一体的な発展をめざしてい
きます。

問い合わせ先 経営企画課(☎
0848・67・6270)

催し

やさしき支援員の養成講座

とき 22日(金)・26日(火)(全
2回)14時〜16時30分
ところ サン・シープラザ4階
対象 認知症の人の支援に関心
がある人

申し込み先 社会福祉協議会
(☎0848・63・0570)

人権講演会

※いずれも希望者は直接会場へ。

●本郷会場:本郷人権文化センター

とき 5日(火)13時~15時

演題 認知症予防について~今日から始める脳トレ~

講師 菅原理恵さん、末国美鈴さん

定員 50人(先着順)

※講演前にオカリナ演奏があります。

問い合わせ先 本郷人権文化センター
(☎0848・86・3333)

●大和会場:大和人権文化センター

とき 23日(土)13時30分~15時

演題 私の半生~日常の中で~

講師 広島県部落解放研究所宗教部
会 平田 美知子さん

定員 50人(先着順)

問い合わせ先 大和人権文化センター
(☎0847・33・1308)

●三原会場:人権文化センター

とき 29日(金)19時~20時30分

演題 国内における人権状況と部落
解放への展望について

講師 部落解放同盟広島県連合会副
委員長 中村修司さん

定員 100人(先着順)

問い合わせ先 人権文化センター(☎
0848・66・1111)

市民ギャラリーの催し

(パアシティ三原西館2階)

●直美の部屋コンサート

※板原玲子と中元佐智子による
フルートとピアノの演奏

とき 22日(金)14時~

問い合わせ先 文化課(☎08
48・64・9234)

三原だるまを作ろう

とき 18日を除く月・木曜日13
時~16時、土曜日10時~12時

ところ 三原だるま工房(港町
一丁目)

内容 土台作りから面相描き

参加費 600円

申し込み先 三原観光協会(☎
0848・67・5877)

城下町を歩こう

とき 9日(土)・23日(土)10時
30分~12時

ところ 集合:うきしろロビー

内容 三原城天舞台、船入櫓な
ど城下町を巡る

参加費 無料

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 三原観光協会
(☎0848・67・5877)

夕涼みコンサート

とき 30日(土)19時~20時

ところ 人権文化センター(長
谷一丁目)

内容 三原高校器楽部OB会に
よる演奏

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 人権文化センター
(☎0848・66・1111)

農業講演会

とき 19日(火)13時~16時30分

ところ 大和文化センター

演題/講師 美しく強靱な自給
圏を如何にしてつくるか/元カ
ルビー株式会社社長 松尾雅
彦さん、平成30年からの水田
経営/月刊『農業経営者』編集
長 昆吉則さん

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 大和支所地域振
興課(☎0847・33・0229)

野菜づくり講習会

とき・ところ 26日(火)・久井就
業構造改善センター(久井支

所東側)、27日(水)・本郷生涯
学習センター

※いずれも13時30分~15時30分。

内容 秋冬野菜の栽培と管理

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 農林水産課(☎
0848・67・6077)

みんなで乗ろうワンコインバス

実施期間 7月21日(木)~8月
31日(水)

実施区間 芸陽バス・中国バス・
鞆鉄道が運行する市内の路線

対象 中学生以下

運賃 1乗車につき小学生以下
50円、中学生100円

※中学生は学生証の提示が必要。

問い合わせ先 芸陽バス(☎0
848・62・6241)、中国
バス(☎084・953・53
91)、鞆鉄道(☎0848・
85・0315)

エコキャンドル作り

とき 31日(日)13時~15時

ところ 中央公民館

内容 知って得する省エネの話
とエコキャンドル作り

定員 15人(申し込み先着順)

参加費 100円

申し込み先 かんきょう会議浮城
(☎070・3968・3564)

平和ポスター展

とき・ところ 7月19日(火)～26日(火) 8時30分～17時15分・久井支所、7月28日(木)～8月9日(火) 9時～21時・中央公民館

内容 広島・長崎の原爆写真と平和を願って子どもたちが描いた絵の展示

問い合わせ先 人権推進課 ☎0848・67・6044

募集

高齢者生活支え合い サポーター養成講座

とき①7月25日(月)・8月1日(月)②7月29日(金)・8月5日(金)

※いずれも13時30分～16時30分
ところ ①本郷生涯学習セン

ター②大和保健福祉センター
講師 県立広島大学講師 手島洋さん他

対象 市内在住で高齢者の生活支援に関心がある人



定員 各50人(申し込み先着順)
申し込み 7月20日(水)までに
社会福祉協議会 ☎0848・63・0570へ

朝食のレシピ

内容 正しい食習慣や栄養バランスのとれた食生活を意識したオリジナルレシピ

対象 市内在住・在学の高校生
申し込み 9月2日(金)までに

応募用紙(提出先、市ホームページに用意)を保健福祉課 ☎0848・67・6053へ

市民音楽祭の出演団体

とき 12月3日(土)・4日(日) 10時～16時

ところ 芸術文化センターポポロ

応募資格 市内で合唱・合奏などの音楽活動をする4人以上の団体

出演時間 10分以内
申し込み 7月15日

(金)までに、申込書(提出先、各支所に用意)を文化課 ☎0848・64・9234へ

市営住宅の入居者

受付日時 19日(火)～29日(金)
受付場所 建築課(内一町庁舎1階)

募集住宅 小西北住宅(高齢者

向け)、本佐木住宅、久井・大和地区の住宅

※募集住宅など、詳しくは資料または市ホームページに掲載。

※資料の配布は19日(火)から建築課、各支所または市民課で。
問い合わせ先 建築課 ☎0848・67・6120

男女共同参画社会つくり表彰の候補者

対象 男女共同参画社会を推進する個人・団体・事業者など
※自薦・他薦は問いません。

表彰件数 5件以内

応募方法 8月26日(金)までに、応募用紙(提出先、市ホームページに用意)を人権推進課 ☎0848・67・6044へ

サマー☆カップリングパーティー～真夏の恋花火～

とき 8月14日(日) 14時30分～17時30分

ところ 市民福祉会館

内容 交流会、ゲーム、軽食など
対象 市内在住・在勤の25～45歳で独身の人

※女性は市外でも参加可能。

定員 男女各25人

参加費 2,000円
申し込み 8月1日(月)までに

専用ホームページ(<http://chcer-s.com/160814/>)から

問い合わせ先 みはらde婚活プロジェクト実行委員会(チアーズ内) ☎086・484・0020

自衛官

区分 ①自衛官候補生②航空学生③一般曹候補生

対象 来年4月1日現在、①18～26歳②③18～20歳の人
応募期限 9月8日(木)まで

※試験日など詳しくは自衛隊のホームページに掲載。

問い合わせ先 自衛隊尾道出張所 ☎0848・22・6942

介護認定調査嘱託員

任用期間 8月～来年3月末

対象 8月1日現在で65歳未満の人

報酬(白額) 8,570円

勤務日・時間 週5日、1日5時間50分

応募資格 介護支援専門員、保健師、看護師、ヘルパー1級など

定員 1人

申し込み 15日(金)までに履歴書と応募資格を証明するものの写しを高齢者福祉課 ☎0848・67・6240へ

生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(金)10時からです。

| 講座名 | とき | 対象 | 定員 | 参加費 | 申込期限 | ところ・申し込み先 |
|------------------------------|--|-----------------|-------------------|--------|--------|----------------------------------|
| ハーブ入門 香りと味 | 12日(火) 13時30分～15時30分 | 大人 | 30人 | 600円 | 8日(金) | 幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001) |
| デコパージュで変身 | 12日(火) 13時30分～15時30分 | | 10人 | 1,600円 | | 本郷公民館 (☎0848・86・4811) |
| 涼しげな夏のコースター(パッチワーク) | 15日(金) 10時～12時 | | 10人 | 600円 | | 船木コミュニティセンター (☎0848・86・6731) |
| 笑いで心の健康を | 15日(金) 13時30分～15時30分 | | 30人 | 100円 | | 11日(月) |
| 親子ふれあい陶芸教室(全2回) | 7月18日(月)9時～12時、 8月8日(月) 13時30分～15時 | 小学3年生 以上と保護者 | 10組 | 1,400円 | 12日(火) | 沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179) |
| 押し花体験 | 20日(水) 13時30分～15時30分 | 大人 | 15人 | 1,800円 | 15日(金) | くい文化センター (☎0847・32・7138) |
| 夏の寄せ植え ～ジュエリーボール で涼しく～ | 21日(木) 13時30分～15時30分 | | 15人 | 1,500円 | 13日(水) | 久井公民館 (☎0847・32・7139) |
| 手縫いで楽しむ 古布実用小物 | 28日(木) 10時～12時 | | 12人 | 400円 | 22日(金) | 中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099) |
| 夏休み親子パン教室 | 29日(金) 10時～12時 | | 4歳児～小学6 年生と保護者 | 6組 | 1,200円 | 15日(金) |

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=18日(月)

本郷・久井・大和図書館=毎週火曜日、18日(月)

中央図書館(☎0848・62・3225)

- **ねむの木 おはなしのひろば**
とき 2日(土)・16日(土) 10時30分～11時30分
- **虹の会 絵本のよみかたり**
とき 9日(土)14時～14時30分・23日(土)14時～14時30分、17時～17時30分
※23日は手話通訳があります。
- **虹の会 0歳からのよみかたり**
とき 15日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- **ぼけっといっぱいのおはなし会**
とき 7日(木)11時～11時30分
- **読書会**
とき 25日(月)13時30分～15時
内容 『夏の花』(原 民喜/著)を読み解く

本郷図書館(☎0848・85・0703)

- **こんぺいとう おはなし会**
とき 28日(木)10時30分～11時

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- **おはなし会**
とき 5日(火)10時30分～11時、9日(土)・23日(土)14時～15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- **おはなし会**
とき 23日(土)13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**
とき 土曜日10時30分～11時

おすすめ本



『5歳だって女。』前川 さなえ/著

見た目は子ども、中身はオンナの魔性の幼女 はるちゃん。かわいくて、時にあざとい女の子の姿を見ることができます。おませな女の子のコミックエッセイです。

『神様に一番近い動物』みずのけいや/著

7つの面白さが味わえる新感覚エンターテインメント。どの物語にも、人生観を大きく揺さぶる一文がきっと見つかります。



『なかないでなかないで』あまんきみこ/作



春の野原でチョウを追いかけるえっちゃん子猫のミュウですが、遊びすぎて迷子に。涙がこぼれそうなえっちゃんに、どこからか「泣かないでよう」の声が聞えてきます。



健康相談

保健師や栄養士が皆さんの健康づくりを応援します。気軽に相談してください。

とき 祝日を除く月～金曜日8時30分～17時15分

ところ 各保健福祉センター

※電話での相談も受け付けます。

内容 健康相談、血圧測定、尿検査など

申し込み・問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

53)、本郷保健福祉センター(☎0848・86・3609)、久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)、大和保健福祉センター(☎0847・34・0960)

運動機器利用のための講習会

とき ①21日(木)13時30分～15時30分②22日(金)14時～16時

30分

ところ ①サン・シープラザ3階②本郷福祉センター2階

内容 運動機器を安全・効果的に利用するための講習

対象 要支援・要介護認定を受けてない65歳以上の人

定員 各10人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

被爆二世の無料健康診断

実施期間 来年2月28日(火)まで
対象 両親のどちらかが原爆被爆者の人(広島被爆は昭和21年6月1日以降、長崎被爆は昭和21年6月4日以降生まれ)

申込期限 来年1月31日(火)まで
※申込用紙は、社会福祉課、各支所に用意。

問い合わせ先 社会福祉課(☎0848・67・6058)

パーキンソン病教室

とき 14日(木)13時30分～15時

ところ 尾道市立市民病院(尾道市新高山)

内容 パーキンソン病の治療薬の話など

対象 パーキンソン病患者と家族
※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 県東部保健所(☎0848・25・4640)

1週間チャレンジ ラジオ体操&ウォーキング

とき 11日(月)～17日(日)7時～7時30分

ところ 芸術文化センターポロ芝生広場・宮浦公園周辺



内容 ラジオ体操、ストレッチ、ウォーキング(1km)
※皆勤の人には賞状を贈呈。
※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

献血に協力を

とき・ところ 21日(木)13時～16時・三原赤十字病院、30日(土)10時～12時、13時～16時・イオン三原店



問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

男性の料理教室

とき 21日(木)10時～13時
ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で一人暮らしの男性か男性介護者



定員 30人(申し込み先着順)

参加費 250円

用意する物 エプロン、三角巾

申し込み 15日(金)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

なんのなんでも相談

とき ①13日(水)13時～15時②28日(木)13時30分～15時30分

ところ ①サン・シープラザ4階②大和保健福祉センター

内容 精神科医師による相談

定員 各2人(申し込み先着順)

申し込み ①11日(月)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)②26日(火)までに大和保健福祉センター(☎0847・34・0960)へ

精神保健福祉相談

とき 27日(水)13時30分～16時

ところ 東部建設事務所三原支所(円一町二丁目)

内容 精神科医師による相談

申し込み 22日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ



県外での予防接種は事前に申請を

県外の医療機関で定期予防接種を受ける場合は、事前に予防接種依頼書の申請をしてください。



●予防接種依頼書の申請

用意する物 母子健康手帳、印鑑

申請方法 接種を受ける10日前までに保健福祉課へ

●予防接種費用の補助

対象 接種時に市内に住居登録し、予防接種依頼書を事前に交付されている人

補助額 市の基準額と実費負担額のいずれか低い額

申請方法 領収書、予診票の写し、母子健康手帳、印鑑、振込先が分かる物を保健福祉課へ

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6234)

離乳食教室

とき 15日(金)①10時～10時40分
②11時～11時40分

ところ サン・シープラザ3階

内容 離乳食の進め方、調理実習、試食など



対象 ①4～6カ月児

②7～10カ月児の保護者

定員 各20人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳、エプロン

申し込み 8日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)

母乳の悩み相談

とき 8日(金)・29日(金)

※いずれも10時～12時、13時～15時のうち1時間。

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳房ケア

アヤセルフ

マッサージ

の紹介など



対象 出産前後の人

定員 各4人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み先 子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)

祝日の小児科救急当番医院

とき 18日(月)9時～12時、14時～16時

ところ わきた小児科(宮浦六丁目)☎0848・67・7999

ひとり親家庭などの医療費を助成します

対象 ひとり親家庭などで平成10年4月2日以降に生まれた子を養育し、同居の世帯員などの平成27年中の所得税が非課税の人

※現在受給している人には、通知を送付します。

※非該当だった人も該当する場合があります。

用意する物 健康保険証

申し込み先 子育て支援課(☎0848・67・6045)

子育て支援センターでの相談

とき・ところ ①7日(木)・由一保育所②8日(金)・本郷ひまわり保育所(下北方二丁目)③15日(金)・久井認定こども園

※受付時間は①10時～10時30分

②③10時～11時。

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

用意する物 母子健康手帳
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

ベビーサロン

とき 14日(木)10時30分～11時40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊びなど

対象 0歳児と保護者

※希望者は直接会場へ。

用意する物 バスタオル

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

キッズチャレンジ教室

とき ①8月16日(火)②8月19日(金)③8月20日(土)

※いずれも10時30分～12時30分。

ところ ①久井保健福祉センター②本郷保健福祉センター③サン・シープラザ3階

内容 夏野菜カレー作り

対象 3～6歳児と保護者

定員 ①②各6組

③10組(申し込み先着順)

用意する物 米1合、スプーン、エプロン、三角巾

申し込み 開催日の1週間前までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ



やささお好み焼き教室

とき ①8月5日(金)②8月30日(火)

※いずれも10時30分～13時。

ところ ①サン・シープラザ3階②久井保健福祉センター

対象 小学生と保護者

定員 ①12組②5組(申し込み先着順)

内容 たこ入りお好み焼き作り

申し込み 開催日の1週間前までに保健福祉課(☎0848・67・6037)へ



小早川隆景の紙芝居を作ろう

とき 7月3日(日)・21日(木)・8月17日(水)(全3回)

※いずれも9時～12時。

※1回のみ参加も可能。

ところ ほんごう子ども図書館

内容 小早川隆景を題材にした紙芝居作り

対象 小学生(1・2年生は保護者同伴)、または大人

定員 20人(申し込み先着順)

用意する物 絵の具、クレヨン

申し込み先 ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

こんにちは

臨床心理士です 小1プロブレム



小1プロブレムとは、小学校に入学した子どもが集団行動をとれない、授業中に座ってられない、先生の話を受けないなど学校生活になじめない状態が続くことです。

他者への関心や我慢強さが十分育っていないことが原因と考えられますが、背景には子どもの発達特性が大きく関係しているとされています。

座学や長時間の一斉行動に耐えることが難しい子どもは、姿勢の維持が苦手だったり、物事の見通しが持てていなかったりする場合があります。また、授業の内容や先生の指示をうまく理解できなくてどうしてよいか分からなくなっている子どもは、言葉のみの説明や抽象的な事柄を理解する力がまだ身に付いていないと考えられます。

このような状態の子どもには、「いつ、どこで、何を、いつまでやるのか」をはっきり伝え、見通しを持てるようにしましょう。「できた」と思える経験を積むことで、子どもは成長していきます。

家庭でも、椅子に長時間座る練習をしたり、時間を見て行動したりするなど、学校生活のような要素を取り入れてみましょう。

三原市臨床心理士 辰己健一

～知っ得情報～



消費生活の心得 20

訪問販売による新聞購読の契約を取り消したい

《相談内容》

訪問販売で6カ月先の新聞購読を契約し、特典としてトースターや入浴剤などの景品を受け取った。しかし、夫が読みたくないというので契約の取り消しを販売店にお願いしたが、できないといわれた。どうしたらよいか。

(50歳代、女性)

《アドバイス》

訪問販売で契約した場合、契約書を受け取った日から8日間は無条件で契約の取り消し(クーリング・オフ)ができます。今回の場合は期間を過ぎているので中途解約をお願いしてみましよう。

訪問販売での新聞購読の契約では、長期間の契約や数年後に購読が始まる契約、他の新聞を購読中にその後の契約をさせるなどのケースが目立ちます。また、解約を申し出ると、契約時に受け取った高額な景品の代金を請求されたり、新品を買って返すように言われたりするすることも数多くあるようです。

訪問販売で新聞購読を契約する場合は、高額な景品は受け取らない、先の見通せる範囲で契約するなどの点に注意し、販売店の「いつでも解約できる」という言葉をうのみにせず、慎重に行いましょう。

トラブルになった時のために、契約書の控えは必ず保管しておきましょう。



消費生活講演会を開催します

とき 4日(月)13時30分～15時

参加費 無料

ところ リージョンプラザ 文化ホール

演題 私はダマされない！
～金融犯罪を防ぎ笑って暮らそう～

講師 ユーモアコンサルタント 矢野宗宏さん



問い合わせ先 商工振興課(☎0848・67・6072)

人権標語

(小学2年生の作品)

なくそうよ つじめやせつ ぼくたちで

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

わいわいひろば

とき 5日(火)・6日(水)
※いずれも10時30分～11時30分。
内容 七夕飾り作り、
ブラックシアター
対象 乳幼児と保護者
定員 各20組 参加費 100円



陶芸教室

とき 17日(日)10時30分～12時
内容 土製の鈴作り
対象 5歳以上の子(未就学児は保護者同伴)
定員 30人
参加費 400円
用意する物 新聞紙、タオル

人形劇

とき 24日(日)10時30分～11時30分
内容 ドロップス&ぽんぽこによる人形劇
対象 1歳以上の子(未就学児は保護者同伴)
定員 100人



茶の心～和親庵～

とき 16日(土)①10時15分～②11時15分～
ところ サン・シープラザ4階
内容 お茶のお点前
対象 3歳以上の子(未就学児は保護者同伴)
定員 各10人 参加費 250円
用意する物 ハンカチ、白い靴下

実験教室

とき ①22日(金)②29日(金)
※いずれも10時30分～12時。
内容 物が立体的に見える不思議体験
対象 ①小学1～3年生②小学4～6年生
定員 各20人 参加費 300円

サイエンスショー

とき 22日(金)11時～11時45分
内容 冷熱実験など
対象 小・中学生
定員 50人



※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(金)10時からです。
※開館時間は10時～18時です。月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

| | 相談の種類 | と き | と ころ | 申し込み・問い合わせ先 | |
|-----------------------|----------------------|---|---------------------------------|--|---|
| 法 律 ・ 生 活 | 弁護士法律相談 | 15日(金)※要予約。受け付けは5日(火)8時30分から。 | 13時～16時 | 中央公民館 | 生活環境課 (☎0848・67・6178) |
| | | 13日(水)・27日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。 | 10時～16時 | 広島地方裁判所尾道支部 (尾道市新浜) | 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237) |
| | 夜間法律相談 | 25日(月) | 18時～20時15分 | サン・シープラザ4階 | |
| | 司法書士法律相談 | 18日を除く月～金曜日 | 12時～15時 | 電話相談 広島相談センター | (☎082・511・7196) |
| | 法的トラブルの解決法・ 窓口の案内 | 18日を除く月～金曜日 | 9時～16時 | 電話相談 法テラス広島 | (☎050・3383・5485) |
| | 消費生活相談 | 18日を除く月～金曜日 | 9時～12時、13時～16時 | 市役所本庁5階 ※電話相談も可。 | 消費生活センター (☎0848・67・6410) |
| | 消費生活巡回相談 | 8日(金)・15日(金)・22日(金)※いずれも要予約。 | 14時～16時 | 本郷・久井・大和支所 | |
| | 交通事故・民事・ 家事相談 | 18日を除く月～金曜日 | 9時～17時 | 電話相談 県生活センター | (☎082・223・8811) |
| | | 11日(月)・25日(月) | 10時～12時、13時～16時 | 電話相談 県東部地域県民相談室尾道支所 | (☎0848・25・2011) |
| | 暴力団関係相談 | 18日を除く月～金曜日 | 9時～17時 | 電話相談 暴力追放広島県民会議 | (☎082・228・5050) |
| | 登記相談 | 20日(水) | 13時～16時 | 市役所本庁1階 登記証明コーナー | 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882) |
| | マンション管理士による相談 | 3日(日) | 13時30分～16時30分 | リージョンプラザ南館 | 広島県マンション管理士会 (☎082・248・0110) |
| | 不動産相談 | 1日(金)・15日(金) | 10時～15時 | サン・シープラザ4階 | |
| | 戦没者遺族相談 | 7日(木)・21日(木) | 13時～16時 | サン・シープラザ3階 | 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570) |
| | 行政相談 | 11日(月) | | | |
| | 成年後見専門相談 | 14日(木)※要予約。 | 14時～16時 | サン・シープラザ3階 | |
| | 障害者なんでも相談 | 20日(水)※要予約。 | 14時～16時 | 本郷福祉センター | 障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359) |
| | | 7月6日(水)・8月3日(水) ※要予約。 | 10時～12時 | 久井保健福祉センター | |
| | | 1日(金)※要予約。 | | 大和保健福祉センター | |
| 心配ごと相談 | 29日を除く金曜日 | 13時～16時 | サン・シープラザ3階 | 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570) (☎0848・86・3607) (☎0847・32・7101) (☎0847・33・1308) (☎0847・34・1214) | |
| | 13日(水)・27日(水) | | 本郷福祉センター | | |
| | 6日(水)・20日(水) | 9時～12時 | 久井保健福祉センター | | |
| | 15日(金) | | 大和人権文化センター | | |
| | 1日(金) | | 大和保健福祉センター | | |
| 教育・子育て | 学校生活・勉強などの 悩み相談 | 18日を除く月～土曜日 | 9時～17時45分(土曜日は 8時30分～17時15分) | リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。 | 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201) |
| | 学校生活の悩み・ 体罰などの相談 | 18日を除く月～金曜日 | 8時30分～17時15分 | 電話相談 三原子どもサポートダイヤル | (☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。 |
| | 療育・教育相談 | 4日(月)・25日(月) | 13時～16時 | サン・シープラザ3階 | 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570) |
| | 児童虐待通告窓口 | 毎日 | 24時間 | 電話相談 保健福祉課 | (☎0848・67・6088) |
| | 家庭児童相談 | 18日を除く月～金曜日 ※13日(水)は要予約。 | 9時30分～16時 | サン・シープラザ3階 | 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121) |
| 健 康 | アレルギー疾患相談 | 19日(火) | 13時30分～15時30分 | 県東部保健所(尾道市古 浜町) | 県東部保健所 (☎0848・25・4641) |
| | 認知症相談 | 火・木曜日 | 13時～16時30分 | 電話相談 県地域包括ケア推進センター | (☎082・553・5353) |
| 人 権 | 人権相談 | 火・水・金曜日 | 10時～16時 | サン・シープラザ3・4階 | 人権推進課 (☎0848・67・6044) |
| | | 14日(木) | 13時～16時 | | |
| | | 18日を除く月・木曜日 | 10時～16時 | 市役所本庁4階 | |
| | 18日を除く月～金曜日 | 10時～16時 | 人権文化センター | (☎0848・66・1111) | |
| | | | 本郷人権文化センター | (☎0848・86・3333) | |
| | | | 大和人権文化センター | (☎0847・33・1308) | |
| | 8時30分～17時15分 | 電話相談 法務局常設電話相談所 | (☎0570・003・110) | | |
| 女性相談 | 18日を除く月～金曜日 | 9時30分～16時 | サン・シープラザ3階 | 女性相談室 (☎0848・61・0122) | |
| 女性の人権相談 | 18日を除く月～金曜日 | 8時30分～17時15分 | 電話相談 女性の人権ホットライン | (☎0570・070・810) | |
| 子どもの人権相談 | | | 電話相談 子どもの人権110番 | (☎0120・007・110) | |
| 水防・災害対策本部専用電話 | | | (☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164) | | |



▲サツキパレードに西小学校の2年生が初参加。元気良く行進しました(5/28・29 第25回三原さつき祭り 芸術文化センターポポロ・宮浦公園周辺)



▲施設を見学して、おいしい水ができる過程を学びました(6/4 西野浄水場の開放 西野五丁目)



▲安芸本郷太鼓の迫力ある演奏で、名古屋から来られた皆さんをお迎えしました(5/31 豪華客船「ぱしふいっくびいなす」寄港 糸崎岸壁(糸崎南二丁目))



▲選挙権年齢が18歳に引き下げられることを受けて、投票の心得を学び、模擬投票を行いました(6/1 選挙出前講座 三原高等学校)

▶子どもから大人まで歯科健診やブラッシング指導を受けました(6/4 2016歯ーモニーフェア in 三原 サン・シープラザ)



▶手間暇かけて料理を作るのも修行のひとつ。もちろん、盛り付けも(6/11 精進料理作りと座禅体験 久井町江木)



▲三原城を築城した小早川隆景の命曰。小早川家の菩提寺である米山寺には多くの人が集まり、墓前で隆景公をしのびました(6/12 小早川隆景公の法要 沼田東町納所)





若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 04

かるた姉妹、力を合わせて全国へ挑む

三原高等学校3年生

柏原有純さん(右)、
柏原衣純さん(左)

1年生 柏原衣純さん(左)

全国の高校生が日頃の芸術文化活動の成果を披露する全国高等学校総合文化祭。今年7月30日(土)～8月3日(水)に広島県内で開催されます。その百人一首かるた競技に、三原高等学校3年の柏原有純さんと1年の衣純さんの姉妹が県代表チームのメンバーとして出場します。

和歌の上の句が読み上げられ、対戦形式で続く下の句の札を取り合う競技かるた。取り手は50枚の札を25枚ずつ自陣に並べ、先に自陣の札を無くした方が勝ちです。



優雅な伝統行事を想像しますが、実際はまさにスポーツ。Tシャツにジャージ姿の取り手は、開始前15分で札の位置を覚え、一瞬を争って札を取り合います。記憶力と反射神経、長時間の対戦に耐える精神力が求められることから「置の上の格闘技」と呼ばれています。

姉妹がかるたを始めたのは幼稚園児のころ。近所の人に同好会に誘われたのがきっかけでした。「敵陣を攻めて相手の札を取るのが好き」という有純さんと「守りを固めて自陣の札を減らしていくのが得意」という衣純さん。対照的な2人ですが、互いに励まし合いながら県内有数の競技者に成長しました。

大会では試合終われば、すぐ次の試合が始まり、覚えた札の位置を忘れ、またから覚え直します。「頭に少しでも前の札の位置が残っていると、取りに行くとき瞬迷う。集中し

て忘れることも必要なんです」と有純さんは言います。相手と激しく手がぶつかり、どちらが札を取ったか話し合うことも。気が弱いという衣純さんは「強気でないといけないのですが、やっぱり手が当たるのも交渉するのも怖い」と本音を漏らします。

かるたと学業の両立に忙しい毎日を送る2人。「進学してもかるたは続け、もっと大きな舞台に立ちたい」と夢が膨らみます。

大会では試合終われば、すぐ次の試合が始まり、覚えた札の位置を忘れ、またから覚え直します。「頭に少しでも前の札の位置が残っていると、取りに行くとき瞬迷う。集中し

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。



▲選考会に臨む柏原さん姉妹

須波沖風景

やまむらふみと

撮影者 山村文人さん

作品エピソード

尾道糸崎港を出航し、須波沖を滑るように航行する豪華客船「ぱしふいっくびいなす」。乗客の皆さん、初夏のよく晴れた日の瀬戸内の景色を楽しんでください。この風景はいつまでも残したいものです。



●撮影年月 平成28年5月
●撮影場所 須波西二丁目

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格

市内在住・在勤・在学の人

選考

総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただきます。

※応募作品は返却しません。

申し込み

郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

☎問い合わせ先



気持ちいいー!

気温の高い日が続き、夏も間近。広報係はウイニング将さんと海開き前のすなみ海浜公園へ。
砂浜を歩いていると、「晴れた空、透き通る海が最高ですね」とウイニング将さん。



パシャリ 📷

「瀬戸内海と佐木島の眺めも良いですよ。」
「あれが佐木島か。トライアスロンの会場ですよ。僕チームリレーの部にスвимで出るんです。ここは泳ぐだけでなく、海辺を散策するのも良いですね」と公園内にあるブロンズ像の天使と記念撮影。

「希少動物だから、出会える可能性は低そう。ところで、海と島々を山の上から眺めてみま



見つからない……

「本物見てみたいな」とウイニング将さんは砂浜を探ります。



ナメクジウオ

すなみ海浜公園を後にして、幸崎町久和喜の砂浜へ。
「向こうに見えるのは有龍島という無人島。天然記念物ナメクジウオの生息地です。」
「ナメクジ……?」
「ナメクジでも魚でもなくて。人間と同じように背骨を持っているみたいですよ。」

「市では竜王山へつながらる林道の整備を進めています。林道の愛称も募集中ですよ。」
「愛称か。リュウオウロードとか? 友だちと考えてみよう」とウイニング将さん。
皆さんも、すなみ海浜公園でのイベント(詳しくは20ページに掲載)や竜王山からの眺めを楽しんでください。林道の愛称もお待ちしています。

☎築城450年事業推進担当室
☎0848-610450



ここホントにいい眺めです!

せんか」と竜王山へ。
「波が穏やかで、景色が絵みたい。この眺めは、僕の出身地の和歌山県や父の故郷スコットランドでは見れないです。あの辺がさっきいたところかな」とウイニング将さん。

三原の光を観よう、
魅せよう。…… 15



瀬戸内三原
築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



理学療法学科2年
ウイニング将さん

三原市の人口(5月31日現在)

| | |
|-----|------------------|
| 世帯数 | 44,143 世帯 (+159) |
| 人口 | 97,419 人 (-812) |
| 男 | 46,658 人 (-271) |
| 女 | 50,761 人 (-541) |

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

| |
|----------------------------|
| ○国民健康保険税(第1期) |
| ○介護保険料(第1期) |
| ○後期高齢者医療保険料(第1期) |
| ○固定資産税・都市計画税(第2期) |
| 納期限 8月1日(月) |
| 夜間収納窓口(19時まで) |
| 7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木) |

航空機の騒音測定結果(5月分) (Lden)

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| ▶正広局(本郷町善入寺正広) = 49.8 | ▶本郷局(本郷町船木川西上) = 52.9 |
|-----------------------|-----------------------|

あ・と・が・き
取材でたくさんのお母さんにお会いしました。お忙しい中、快くインタビューや写真撮影に応じていただいた皆さん、本当にありがとうございます。皆さんには母になるまで、それぞれの物語があったので、その命を授かり、産み、そして守り育てている。取材する中で強く思いました。「お母さんはすごい!」そして物語はこれからも続いていくでしょう。山あり谷あり、楽しいことも、時には辛いことも。お母さん、頑張ってください。あなたはずいぶんだから(S)